

第 11 回 ATP 上方番組大賞

【募集・審査要項】

■創設目的

1984 年より開催されています ATP 賞テレビグランプリの関西版として 2013 年度に創設しました。関西独自の ATP 賞を創設することで ATP 未加盟社を含む関西の製作者たちのモチベーションの向上を図り、制作者が夢と誇りを持てる場を提供する事を目的とします。2018 年度より「ATP 上方番組大賞」に名称を改めました。

■名称

「第 11 回 ATP 上方番組大賞」

■実施推進体制

主催 一般社団法人全日本テレビ番組製作社連盟 (ATP)

後援 大阪府(予定) 大阪市 公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会

■概略内容

一般社団法人全日本テレビ番組製作社連盟 (ATP) が主催し、ATP 事務局と ATP 関西センターが共同で運営実務を行う。

【1】募集要項

■応募要件

ATP 加盟、未加盟に関わらず応募する事が出来るが、ディレクターもしくはプロデューサーのうち少なくとも 1 名が放送時において応募する製作会社に所属していた事を要件とする。(複数社が製作する番組の応募については連名での応募を可とする)

■募集部門

番組部門

関西の製作会社、製作者が製作した番組(地上波、BS、CS、ケーブル)やネット配信などの非放送系コンテンツを対象にジャンルを問わず募集する。

短編・コーナー部門

関西の製作会社、製作者が製作した 20 分以内の短編番組やコーナー部分(地上波、BS、CS、ケーブル)、ネット配信などの非放送系コンテンツを対象に、ジャンルを問わず募集する。

新人賞部門

関西で活躍する若手制作マンの作品を対象に、その個人に対して贈られる。作品は関西で放送された番組（地上波、BS、CS、ケーブル）やネット配信などの非放送系コンテンツ、コーナーも含み、責任を持って携わったもの。又、放送時の年齢が満30歳未満であるか、製作会社所属10年未満である事。

※新人賞受賞者は、再度新人賞への応募は出来ないが、選考から漏れた場合は次年度以降、再応募する事が可能。

■グランプリ

番組部門、短編・コーナー部門よりそれぞれ選出された優秀賞(合計6作品程度)の中から実施年度のグランプリ1作品（ATP 関西加盟社並びに関西で放送・ジャーナリズム等を学ぶ学生の代表の投票にて）が選ばれる。

■最優秀新人賞

新人賞の中から最優秀新人賞1名（ATP 関西加盟社の投票にて）が選ばれる。

■副賞

優秀賞・新人賞には副賞として賞状、トロフィーを贈呈する。

また、番組部門、短編・コーナー部門から選ばれたグランプリ作品には賞金10万円、最優秀新人賞には賞金5万円を贈呈する。

■応募料

1番組 2万円（新人賞も同様）

上記金額には、審査における事務経費および上方番組大賞運営費用などを含む。

※応募締め切り後、ATP事務局より発行される請求書をご確認のうえ指定振込先に期日までにご入金ください。

■応募対象期間及び応募締切

2022年10月～2023年9月末までに製作、放送、配信された番組

応募締切 2023年10月19日（木）

■応募方法

応募に際して、各製作会社は自らの責任において応募番組の動画データ（.mp4推奨）を、所定の手続きに従ってアップロード（方法は別紙「動画アップロードの手順」参照）し、申込用紙はメール添付で事務局に送付する。

※アップロード用のデータを用意できない場合は、事務局にご相談ください。

※アップロードされた番組データは、審査終了後、事務局の責任において削除いたします。

※応募各社は、応募作品について、審査のための視聴の他広報のための報道関係者への番組写真・動画などの提供について必要な許諾を行う。

【2】 審査要項

■審査方法

ATP 加盟社、および外部第三者による審査委員会を構成し、ATP 関西センターとともに審査を行う。

■審査および受賞式

審査委員会は審査委員長を含み 5 名程度の体制とし応募作品から受賞作を選考する。番組部門、短編・コーナー部門の優秀賞と新人賞の中から関西センター加盟社並びに関西で放送・ジャーナリズム等を学ぶ学生の代表の投票により、ATP 上方番組大賞グランプリ、最優秀新人賞(加盟社のみ投票)を決定する。関西の制作会社が作る番組は「関西らしくやっぱりおもしろい!」と感じられる番組を選出する事を旨とする。

各賞の発表および贈賞は、ATP 上方番組大賞受賞式(2024 年 1 月開催)にて行う。

◆お問い合わせ先◆

ATP 事務局 (全日本テレビ番組製作社連盟)

担当: 野口美幸

E-Mail: atpkansai-award@atp.or.jp

TEL: 03-6205-7858